

やっぱり  
園見学って大事！  
～園見学におすすめの施設8選～

4 園 目  
施設別

児童養護施設



# 子どもたちと暮らす 1日1日を楽しむ

ゆったり流れる放課後の時間

1年目の忘れられない言葉



ひばりが丘学園の園見学のPOINT

元気いっぱい！  
子どもたちとの温かな日常

福岡保健専門学校(現:福岡保健・スポーツ専門学校)卒業 2013年4月入職

樋口 晃己 Higuchi Koki

サッカー、鬼ごっこ、魚釣りなど、子どもと様々な遊びを楽しむ。



運動場に、アスレチックに、畑。のびのび過ごせる自然豊かな環境が自慢の児童養護施設ひばりが丘学園。運動場で学ばれている子どもたちと一緒に遊ぶのが大好きだと話すのは、子どもたちから「ひぐちちゃん」の相性で呼ばれる副主任の樋口晃己さんだ。「以前は幼児体育の指導をしていたのですが、カリキュラムとしてはではなく、もっと子どもたちの生活に関わりたと思うので、当学園に来ました。体を動かすのが好きな子が多く、放課後の外遊びや休日に出かけるキャンプなど、一緒に過ごす時間を私自身も楽しんでいきます。やっぱり子どもたちが喜んでくれると嬉しくて、次はどんなことをしようかとわくわく考えています」最近では、職員同士で勉強しながら、発達特性のある子どもたちが落ち着いて過ごせる環境づくりに力を入れているという。

入職して間もない頃、先輩に掛けてもらった忘れられない言葉があるという樋口さん。「子どもたちについて悩むのはすごくいいことだから」とよく声を掛けてもらっていました。最初のうちは、子どもたちの試し行動(※)にどう対応してあげたらいいのか迷うこともありましたが、困った時はミーティングで先輩たちが一緒に考えてくれたので、一人で思い悩むことはほとんどなかったですね」と樋口さん。職員が笑顔でいると、自然と子どもたちが過ごしやすい環境になり、子どもも笑顔になる。同学園にはそのような考えが根づいているからこそ、職員同士のコミュニケーションを大切にしている。施設の建て替えを控え、間もなく新たな変化を遂げる同学園。見学時には、子どもたちや働く職員の表情にもぜひ注目してみてください。



子どもたちとの暮らし

一緒にお部屋で過ごしたり、外遊びをしたり…。放課後の見学がおすすめ。



のびのび安心の秘密  
相談しやすい職員仲



社会福祉法人朝倉社会事業協会  
(取材園:児童養護施設ひばりが丘学園)

法人情報

福岡県朝倉市  
馬田3246  
☎0946-22-2907  
設立:1951年6月



大舎制、小規模グループケア、地域小規模の3形態の施設を運営。園内には家庭菜園や茶畑もあり、自然環境に恵まれている。モットーは、明るく、楽しく、元気よく、そして優しく。研修や先輩職員のフォローも手厚いので、新人職員も一人で悩みを背負うことなく、安心できる環境が整う。

オンライン  
園見学

オンライン  
説明会

オンライン  
相談会

※例えば、本当は甘えたいという本心に反して「あっちに行って」と言うなど、相手が自分をどの程度まで受け止めてくれるか探る行為。